調子はどう？ 体の声を聞くおおさき市民健診

問 健康推進課健康増進担当　☎23-2215
各総合支所市民福祉課



令和８年度おおさき市民健診の申し込みが始まります。１年に１回健診を受けて体の声を聞き、自分の健康状態を把握しませんか。

全世帯の世帯主宛てに、市民健診のお知らせと申込書（はがき）を１月下旬から２月上旬にかけて郵送します。内容を確認し、忘れずに申し込みましょう。なお、市民健診を受けない場合でも、申込書（はがき）またはオンラインで理由を明記して提出してください。

申し込み方法は２通り －オンラインがおすすめです－

その１ オンラインでの申し込み



申込期間　１月29日㈭15時～３月６日㈮17時15分

申込期間内に、該当する二次元コードをスマートフォンで読み取り、申し込みください。

LINEアプリを使用している人はこちら ▶

LINEアプリを使用していない人はこちら ▶

※LINEでの申し込みには市LINE公式アカウントの友だち追加が必要です。友だち追加をしていない場合は、「LINEアプリを使用している人」の二次元コードを読み取ると友だち追加画面に切り替わりますので、「友だち追加」を押してください。

LINE申し込みの３つのメリット

- ❶24時間いつでもどこでも申し込み・変更が可能
- ❷申し込み内容の確認ができ、忘れてしまっても大丈夫
- ❸健診日が近づいたらLINEでお知らせが届く

オンライン申し込みをサポートします



オンラインでの申し込みに不安がある人のため、「フラッといしかいサロン（18ページ参照）内で、申し込みをお手伝いします。ぜひ活用してください。

日時　２月14日㈯　13時～15時
場所　図書館（来楽里ホール）エントランスホール
持ち物　スマートフォン

その２ 申込書（はがき）での申し込み

申込期間　２月20日㈮まで

届いた申込書（はがき）に必要事項を明記し、郵送してください。

市民健診の申込者には５～６月ごろに受診票などを個人宛てに送付します。期限を過ぎても申し込みは受け付けますが、受診票などの発送が遅れる場合があります。

健診日程に変更が生じた場合は、広報おおさきや市ウェブサイトでお知らせします。

市民健診 耳寄り情報

令和８年度から胃がん検診に内視鏡検査を導入します

胃内視鏡検査って？

細いカメラ（内視鏡）を口または鼻から入れて、胃の内部を直接観察し、がんやポリープなどの異常がないかを詳しく調べる検査です。

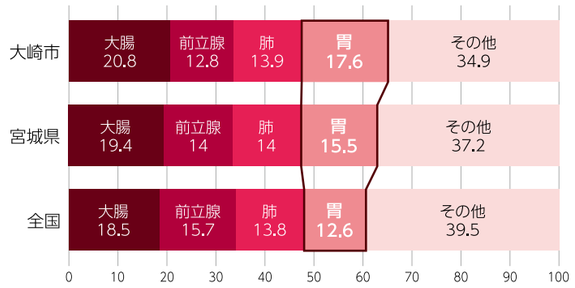
胃透視検査（バリウム検査）と比較すると、色の変化やわずかな粘膜の隆起・へこみなどを認識できるため、胃がんの早期発見につながります。

なぜ、胃内視鏡検査を導入するの？

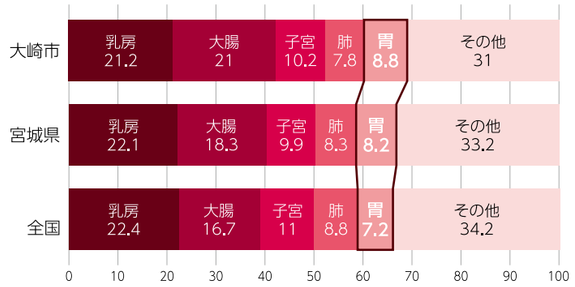
本市では、全国や県と比較して、男女共に胃がんの発生割合が高い傾向にあります（図）。胃がんは早期に発見できれば、体への負担が少ない治療で治る可能性が高い病気です。胃がんによる死亡者を少しでも減らすために、バリウム検査に比べて発見率が高い胃内視鏡検査を導入します。



［図］　令和３年度がんの発生割合（男性）　（単位:%）



令和３年度がんの発生割合（女性）　（単位:%）



出典：宮城県立がんセンター独自集計を基に作成
※掲載の数値は表示桁数未満で四捨五入しているため、内訳の合計が100パーセントにならない場合があります。

将来の自分の健康を見据えて、胃内視鏡検査の受診を！

病気は、早期発見・早期治療が何よりも大切です。将来にわたり健康的な暮らしを送るため、検査を受けてみませんか。市や実施医療機関への申し込み方法など、詳しくは市ウェブサイトを確認してください。

実施期間　５月１日㈮～７月31日㈮
場所　実施医療機関
対象者　60・62・64・66・68歳の市民（令和９年３月31日時点）
自己負担額　5,000円



申し込みから検診までの流れ

❶市へ申し込み（オンラインのみ）
２月16日㈪９時～３月13日㈮16時
▶ ❷市から受診票などを送付 ▶
❸実施医療機関に申し込み
４月13日㈪～５月29日㈮
▶ ❹検診
※バリウム検査と胃内視鏡検査の両方を申し込んだ場合は、胃内視鏡検査を優先して受け付けます。